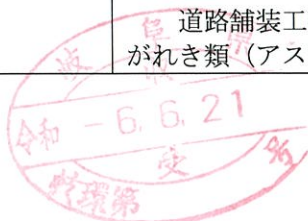


## 様式第二号の八(第八条の四の五関係)

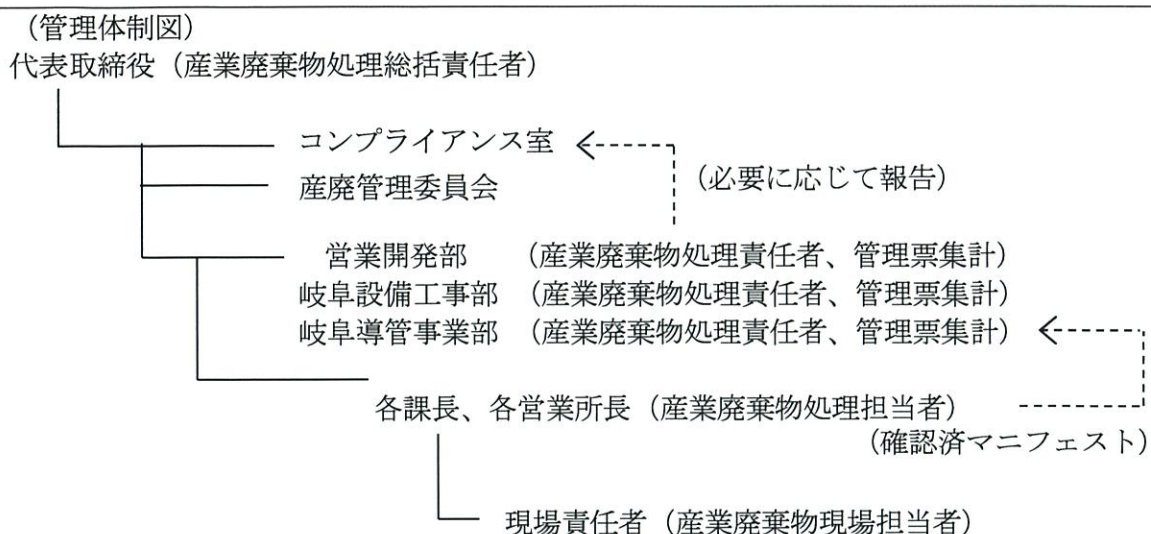
(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和6年 6月 18日	
(あて先) 岐阜県知事様	
提出者	
住所 愛知県名古屋市中熱田区桜田町19番21号	
氏名 株式会社山田商会	
代表取締役 山田 豊久	
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 052-871-9811	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	岐阜県各現場他 県内建設現場
事業場の所在地	岐阜県内各現場
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	08:設備工事業
② 事業の規模	元請完成工事高: 238,949 万円
③ 従業員数	123人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	ガス等配管工事、ガス等維持管理工事、道路舗装工事、 (産業廃棄物発生フロー) 配管工事 掘削工→がれき類(コンクリート破片)、 がれき類(アスファルト・コンクリート破片) 敷設工→廃プラスチック 維持管理工事 掘削工→がれき類(コンクリート破片)、 がれき類(アスファルト・コンクリート破片) 修繕工事→廃プラスチック、陶磁器くず 管理業務→木くず 道路舗装工事 掘削工→がれき類(コンクリート破片)、 がれき類(アスファルト・コンクリート破片)

(日本産業規格 A列4番)



## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和５年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	その他（別紙参照）
	排 出 量	５，１８３．７ｔ	１６．２ｔ
	（これまでに実施した取組） ・非開削工法の積極的な導入。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	その他（別紙参照）
	排 出 量	５，０２０．０ｔ	１５．０ｔ
	（今後実施する予定の取組） ・工法、機械等の検討改善を行う。 ・設計及び施工の各段階で検討を行い、発注者と事前調整を行う事で、発生量の削減に取り組む。		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	<p>(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種類により保管場所を設置し分別の促進をしている。</li> </ul>
②計画	<p>(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特になし。</li> </ul>

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
	・ ほぼ100%が再生利用となっているが、すべて委託をしている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	・ 自社による再利用の予定なし		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
	・ 実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	・ 実施予定はない。		



## (第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	（これまでに実施した取組）  ・実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組）  ・実施予定はない		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	その他（別紙参照）
	全処理委託量	5, 183.7 t	16.2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への処理委託量	5, 183.7 t	16.2 t
	認定熱回収業者への処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	— t	— t
	（これまでに実施した取組）  ・可能な限り再生利用業者への処理委託を行ってきた。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	その他（別紙参照）
	全 処 理 委 託 量	5, 0 2 0. 0 t	1 5. 0 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	5, 0 2 0. 0 t	1 5. 0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)  ・ 優良認定処理業者があれば選定を検討する。 ・ 委託先処理業者には定期的に実地確認を実施する。		
	※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。



(別紙1)

種類		令和5年度実績 (t)	令和6年度予定 (t)
がれき類 ( アスファルト )  (委託分)	排出量	4, 7 1 0 . 5	4, 6 0 0
	自ら再生利用	0	0
	自ら熱回収	0	0
	自ら中間処理	0	0
	自ら埋立等	0	0
	全委託量	4, 7 1 0 . 5	4, 6 0 0
	優良処理認定業者	0	0
	再生利用業者	4, 7 1 0 . 5	4, 6 0 0
	優良熱回収業者	0	0
	他熱回収業者	0	0
がれき類 ( コンクリート )  (委託分)	排出量	4 4 5 . 5	4 0 0
	自ら再生利用	0	0
	自ら熱回収	0	0
	自ら中間処理	0	0
	自ら埋立等	0	0
	全委託量	4 4 5 . 5	4 0 0
	優良処理認定業者	0	0
	再生利用業者	4 4 5 . 5	4 0 0
	優良熱回収業者	0	0
	他熱回収業者	0	0
がれき類 ( その他 )  (委託分)	排出量	2 7 . 7	2 0
	自ら再生利用	0	0
	自ら熱回収	0	0
	自ら中間処理	0	0
	自ら埋立等	0	0
	全委託量	2 7 . 7	2 0
	優良処理認定業者	0	0
	再生利用業者	2 7 . 7	2 0
	優良熱回収業者	0	0
	他熱回収業者	0	0

(別紙2)

種類		令和5年度実績 (t)	令和6年度予定 (t)
廃プラスチック類  (委託分)	排出量	4. 1	4
	自ら再生利用	0	0
	自ら熱回収	0	0
	自ら中間処理	0	0
	自ら埋立等	0	0
	全委託量	4. 1	4
	優良処理認定業者	0	0
	再生利用業者	4. 1	4
	優良熱回収業者	0	0
	他熱回収業者	0	0
木くず  (委託分)	排出量	1. 1	1
	自ら再生利用	0	0
	自ら熱回4	0	0
	自ら中間処理	0	0
	自ら埋立等	0	0
	全委託量	1. 1	1
	優良処理認定業者	0	0
	再生利用業者	1. 1	1
	優良熱回収業者	0	0
	他熱回収業者	0	0
混合  (委託分)	排出量	1. 8	1. 5
	自ら再生利用	0	0
	自ら熱回収	0	0
	自ら中間処理	0	0
	自ら埋立等	0	0
	全委託量	1. 8	1. 5
	優良処理認定業者	0	0
	再生利用業者	1. 8	1. 5
	優良熱回収業者	0	0
	他熱回収業者	0	0



## 別紙3)

種類		令和 5 年度実績 (t)	令和 6 年度予定 (t)
建設汚泥  (委託分)	排出量	9. 2	8. 5
	自ら再生利用	0	0
	自ら熱回収	0	0
	自ら中間処理	0	0
	自ら埋立等	0	0
	全委託量	9. 2	8. 5
	優良処理認定業者	0	0
	再生利用業者	9. 2	8. 5
	優良熱回収業者	0	0
	他熱回収業者	0	0
がれき類 (石綿含有 アスファルト)  (委託分)	排出量	0	0
	自ら再生利用	0	0
	自ら熱回収	0	0
	自ら中間処理	0	0
	自ら埋立等	0	0
	全委託量	0	0
	優良処理認定業者	0	0
	再生利用業者	0	0
	優良熱回収業者	0	0
	他熱回収業者	0	0
金属くず  (委託分)	排出量	0	0
	自ら再生利用	0	0
	自ら熱回収	0	0
	自ら中間処理	0	0
	自ら埋立等	0	0
	全委託量	0	0
	優良処理認定業者	0	0
	再生利用業者	0	0
	優良熱回収業者	0	0
	他熱回収業者	0	0